## 東京都立葛飾総合高等学校 令和7年度 年間授業計画 教科 地理歴史 科目 地理総合

 教 科: 地理歴史
 科 目: 地理総合
 単位数: 2 単位

対象学年組:第 2 学年 選択 教科担当者:渡邊 雅紀

使用教科書: ( 高校生の地理総合(帝国書院)

教科 地理歴史

の目標:

【知識 及び 技能】 現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べ、まとめる技能を身につけるようにする。

)

地理や歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、概念などを活用して多面的・多角的に考察 【思考力、判断力、表現力等】 したり、社会にみられる課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、抗争したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。

地理や歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度 【学びに向かうカ、人間性等】 を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の 国土や歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

科目 地理総合

の日標・

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
地理に関わる諸事象に関して、世界の生活文化の多様性や、防災、地域や地球的課題への取組などを理解するとともに、地図や地理情報システムなどを用いて、調査や諸資料から地理に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめ	地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の 関連を、位置や分布、場所、人間と自然環境と の相互依存関係、空間的相互依存作用、地域な どに着目して、概念などを活用して多面的・多 角的に考察したり、 地理的な課題の解決に向 けて構想したりする力や、考察、構想したこと	地理に関わる諸事象について、よりよい社会の 実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追 究。解決しようとする態度を養うとともに、多 面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養さ れる日本国民としての自覚、我が国の国土に対
		_ = = *

		りする力を受り。	こで体のる。				
	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
	私たちが暮らす世界 【知識などを終しませい。 ・世界也な地球儀での表現方法なの基本的なりでは、 ・世界日本の位置を領域にの表現方法なの基本を必定をは、 ・諸資料を収取ったり図表・諸資料を収取ったり図表・ ・財して、読みのでは、まま、表現力等柄にない。 ・大して、説みのでは、まま、表現のでは、まま、まま、まま、ままで、 ・地球度・経度や世界では、は、ないで、はなの特徴し、では、は、ないでは、は、ないでは、は、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、	・教科書やインターネットなどの請 資料を活用し、地理の基本的な知識 を身に付けるとともに、個人の語 やグループワークを通して課題を追 及したり解決する活動を行う。	・世界地図や地球儀での表現方法ならびに日本 の位置や領域についての基本的な事柄を理解	0	0	0	8
1 学期	地図や地理情報システムの役割 【知識及び技能】 ・地図についての基本的な事柄を理解する。 ・地図や統計・画像などの諸資料を 地風し、有用な情報を選択して、 表取ったり図表にまとめる。 【思考力、判断力、実現力等】 地図について、縮尺を嫌・用途などに着目し、適切を煙する。 ・さまざまな統計数値を、適切な主題図で表現する。 ・GISを操作し、計測結果や主題図を表示している。 【学びに向かう力、人間性等】・紙の地図やGISに対する関心を高め、閲覧や作業を通してそれらの特徴をとらえようとする。	・教科書やインターネットなどの計 資料を活用し、地理の基本的な知識 を身に付けるとともに、個人の活動 をグループワークを通して課題を追 及したり解決する活動を行う。	・地図についての基本的な事柄を理解し、その 知識を身に付けている。	0	0	0	8
	資料から読み取る現代世界 【知識を選手を表している。 本本的な事がは、一次近点・遊話を理解をできたされる。 「思力、判断力、表現力等」・交通・情報通信が付きたを理解する。 「本文通・情報通信が付きなって、まる。 「本の結びきずれる。との関連し、その語では、まるの間を表現し、との関連し、との関連し、との関連し、との関連し、との表別では、通信の発達によると思いまる。 「本のは、まる。とのの表現では、まると、とののの表達によると、といるとの関係した。として、表別ののの表達によると、表別ののの表述を表別によると、表別ののの表述を表別によると、表別ののの表述を表別によると、表別ののの表述を表別によると、表別により、というというという。	・教科書やインターネットなどの計 資料を活用し、地理の基本的な知識を身に付けるとともに、個人の活動 を外グループワークを通して課題を追 及したり解決する活動を行う。	・交通・通信技術の発展と国境をこえたさまざ まな結び付きについて,基本的な事柄と追究の	0	0	0	7

2 学	解する。 ・さまざまな産業とそれらの分布にいて基本的な事柄と追究の方法を理解する。 【思考・判断・表現】 ・文化の違いがなぜ生じるかということについて、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表すしている。 を表さらる変化につい過程や結果を適切に表現している。 を有的に表察し、その過程や結果を適切に表現している。 とびに向かう力、人間文化の身様と異している。 【学びに向かう力、人間文化の理解と、 、文化の身様性と異心と課題意識とり、それらを意欲的に追究し、とらえようとする。	資料を活用し、地理の基本的な知識	・世界にみられる多様な文化について, 基本的な事柄と追究の方法を理解し, その知識を身に	0	0	0	20
期	さまざまな地球的課題と国際協力 【知識及び技能】 ・さまざまな地球的課題についてが表現 する。 ・地図や統計・画像などがしい。 ・地図や統計・画像などがしい。 ・地図や統計・画像などがしい。 ・地域し、有用な情報を選択る。 【思考力な課題についるの等】 ・地球的背景に大の面的を と地球的背景で上の面的を がに表現し、との過程を がに表現し、との過程や に表現が求められる。 【学びに向かが況にあず的な対 解決が求められる地では 解決が求められると 解決が求められると 解決が求められると がよりに表現 でいた。 といると にないない。 といると にないない。 といると にないない。 といると といると といると といると といると といると といると とい		・さまざまな要因がからむ地球的な課題についての基本的な事柄を理解し、その知識を身に付	0	0	0	15
3 学		を身に付けるとともに、個人の活動やグループワークを通して課題を追及したり解決する活動を行う。	・変化に富んだ日本列島の自然環境、大きな被害をもたらす自然災害について、基本的な事柄と追究の方法を理解し、その知識を身に付けている。 【思考・判断・表現】・日本列島の地形や気候と自然災害について、地域性や日常生活との関連をふまえて多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】・日本列島の豊かな自然環境と近年増大している自然災害に対する関心と課題意識を高め、それを意欲的に追究し、とらえようとしている。	0	0	0	8
	生活圏の調査と地域の展望 【知識及び技能】・地域調査の手順や注意すべきことを理解する。・地図や統計・画像などの諸資料を収集し、有用な情報を設けして、み取ったり図表にまとめる。 【思考・判域・表現】・身近な地域の特徴を、設定したテーマにとを予ってとらえ、明らかになったことを通切により組む態度】・身近な地域の特徴を明むのににする。 【主体的に学習に取り組むかににする。 【主体的に学習に取り組むかににする。 【主方征な意欲的に地域調査に取り組むかといました。	・教科書やインターネットなどの諸 資料を活用し、地理の基本的な知識 を身に付けるとともに、個人の活動 やグループワークを通して課題を追 及したり解決する活動を行う。	・地域調査の手順や注意すべきことを理解している。	0	0	0	4 合計